

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月13日

上場会社名 ジャニス工業株式会社 上場取引所 名
コード番号 5342 URL <https://www.janis-kogyo.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富本 和伸
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長 (氏名) 都築 佳男 (TEL) 0569-35-3150
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	4,369	△6.6	△348	—	△259	—	△1,176	—
2023年3月期	4,675	△3.8	△182	—	△134	—	△188	—

(注) 包括利益 2024年3月期 △1,087百万円(—%) 2023年3月期 △174百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	△317.98	—	△78.2	△5.6	△8.0
2023年3月期	△51.15	—	△8.9	△2.6	△3.9

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

2023年3月期及び2024年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	4,123	974	23.3	260.00
2023年3月期	5,114	2,060	40.0	554.00

(参考) 自己資本 2024年3月期 962百万円 2023年3月期 2,047百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	△44	△62	220	388
2023年3月期	△60	△194	218	274

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	—	—	—	0.00	—	—	—
2024年3月期	—	—	—	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	0.00	—	—	—

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,200	7.9	10	—	30	—	15	—	4.05
通期	4,845	10.9	25	—	75	—	40	—	10.81

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	3,833,543株	2023年3月期	3,833,543株
② 期末自己株式数	2024年3月期	132,245株	2023年3月期	137,413株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	3,699,329株	2023年3月期	3,693,614株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式98,600株を含めております

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが2023年5月に5類感染症へ移行したことをはじめ、経済・社会活動の正常化が進み、設備投資・個人消費に持ち直しが見られる一方で、各国の金利政策による円安進行、雇用環境改善による人件費上昇やエネルギー価格高騰などに伴い、さらに物価が上昇すると予想されます。また、中国の不動産景気減速、マイナス金利解除による金融市場の変動影響や物流2024年問題への対策など景気の先行きについては依然として予断を許さない状況が続いております。

当社関連業界におきましては、住宅ローン金利、建設資材価格や人件費の上昇などに伴い、住宅販売価格は上昇傾向にあります。消費マインド低下が懸念される中、新設住宅着工指数は前年同期と比較すると、弱含みで推移しております。また、2024年4月から開始される残業時間抑制の対応や人手不足による工期の長期化も含め、先行きは不透明な状況が続くと予想されます。

こうした状況の中ではありますが、各社価格改定前の流通在庫の停滞は解消し、前四半期からは受注が回復したものの、売上高につきましては前年と比較し、6.6%減少しました。また、生産性向上やエネルギー使用量削減による製造原価低減を図ってまいりましたが、取引先からの引き続きの価格改定要請、売上高の減少に伴い、原価高騰分を吸収するには至りませんでした。

その結果、当連結会計年度の売上高は4,369百万円(前年同期比306百万円減少)、営業損失は348百万円(前年同期は営業損失182百万円)、経常損失は259百万円(前年同期は経常損失134百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失は1,176百万円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失188百万円)となりました。当期純利益の大きな損失は、営業損益が2期連続で赤字となったため土地を含めた有形固定資産の減損損失1,069百万円を計上したためであります。赤字に陥った状況を解消すべく、事業全体の費用の見直しを含めて第7次中期経営計画に沿って構造的な抜本改革を推進してまいります。

なお、当社は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、56百万円減少し2,475百万円となりました。主な内訳は、製品の減少179百万円と現金及び預金の増加113百万円によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、933百万円減少し1,648百万円となりました。主な内訳は、有形固定資産の減少1,050百万円によるものです。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて990百万円減少し、4,123百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、133百万円増加し1,985百万円となりました。主な内訳は、1年内返済予定の長期借入金の増加117百万円、短期借入金の増加100百万円と支払手形及び買掛金の減少89百万円によるものです。

固定負債は、前連結会計年度に比べて、38百万円減少し1,163百万円となりました。主な内訳は、再評価に係る繰延税金負債の減少177百万円と資産除去債務の増加116百万円によるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度に比べて95百万円増加し、3,148百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて、1,085百万円減少し974百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金の減少769百万円と土地再評価差額金の減少406百万円であり、自己資本比率は23.3%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ113百万円増加し388百万円となりました。

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動による資金の減少は、44百万円（前連結会計年度は60百万円の減少）となりました。主な内訳は、税金等調整前当期純損失1,347百万円、仕入債務の減少97百万円による資金の減少と減損損失1,069百万円、棚卸資産の増加186百万円、減価償却費168百万円による資金の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は、62百万円（前連結会計年度は194百万円の減少）となりました。主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動による資金の増加は、220百万円（前連結会計年度は218百万円の増加）となりました。主な内訳は、長期借入れによる収入250百万円、短期借入金の増加100百万円による資金の増加と長期借入金の返済による支出127百万円の資金の減少によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、金利政策や円安の進行による金融市場の変動ともにエネルギー・原材料価格を含めた物価の上昇、国内の人口減少に伴う人材不足から先行きが不透明な状況が続くと思われまます。

今年度は、2024年4月（91期）から2027年3月（93期）までを対象とした「第7次中期経営計画」の初年度となり、『100期へ向けて新たな時代への挑戦 Challenge of a new era』をスローガンとして事業活動を行ってまいります。資材・エネルギー価格の高騰や賃上げ等による価格上昇分に対しより一層の製造原価低減活動や一部販売価格改定を行い、お客様への高付加価値商品の提供の強化と更なるサービスの向上を目指し、売上高の回復を図ってまいります。

またメーカーの基本であるISO（品質・環境）・改善活動を通じて品質・サービス改善、収益力改善、働き方改革、地域に根ざしたエコ活動を推進して参ります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前連結会計年度より2期連続して営業損失、経常損失及び親会社株主に帰属する当期純損失並びにマイナスの営業キャッシュ・フローを計上したことから、継続企業の前提に関する疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しているものと認識しております。

当社グループは、当該状況を解消すべく、中期経営計画に掲げた「高付加価値商材による新規チャネル開拓と非住宅・リフォーム市場の拡販による売上の確保」「顧客ニーズに対応した生産体制の再構築」「デザイン性の高い商品・ロングライフ設計の商品の投入と顧客満足度の向上」等の施策を実施し、当該状況を解消してまいります。

また、資金面においては、取引銀行から必要な融資枠の確保もできており、当面の資金繰りに懸念はありません。

以上のことから、現時点で当社グループにおいて継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	274,546	388,211
受取手形及び売掛金	594,721	611,827
電子記録債権	560,389	554,730
製品	762,733	583,116
仕掛品	151,163	160,280
原材料及び貯蔵品	162,049	146,332
前渡金	4,784	7,328
前払費用	13,840	14,875
その他	7,694	8,393
流動資産合計	2,531,923	2,475,096
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	372,057	202,261
機械装置及び運搬具（純額）	238,701	14,996
工具、器具及び備品（純額）	24,904	238
土地	1,438,350	826,538
リース資産（純額）	15,876	13,608
建設仮勘定	18,151	—
有形固定資産合計	2,108,042	1,057,641
無形固定資産		
ソフトウェア	6,300	—
無形固定資産合計	6,300	—
投資その他の資産		
投資有価証券	257,662	362,357
出資金	141	141
長期貸付金	10,600	8,800
長期前払費用	16,347	10,834
差入保証金	15,065	13,554
投資不動産（純額）	172,554	172,969
デリバティブ債権	—	24,222
長期未収入金	235,999	235,999
その他	8,531	9,453
貸倒引当金	△249,099	△247,299
投資その他の資産合計	467,803	591,033
固定資産合計	2,582,145	1,648,675
資産合計	5,114,068	4,123,772

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	387,906	298,321
電子記録債務	317,204	308,962
短期借入金	800,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	87,276	204,748
リース債務	2,494	2,494
未払金	48,509	46,901
未払費用	48,583	44,824
未払法人税等	8,702	12,638
未払消費税等	20,680	37,215
前受金	4,136	4,136
預り金	4,698	13,487
設備関係支払手形	2,985	—
設備関係電子記録債務	12,081	16,358
賞与引当金	52,209	73,871
製品保証引当金	54,049	20,364
その他	496	831
流動負債合計	1,852,017	1,985,157
固定負債		
長期借入金	278,799	284,207
リース債務	15,176	12,681
繰延税金負債	22,743	53,784
再評価に係る繰延税金負債	338,978	161,169
退職給付に係る負債	413,777	403,790
資産除去債務	12,769	129,671
長期末払金	800	800
長期預り保証金	113,864	109,727
その他	5,009	7,955
固定負債合計	1,201,919	1,163,787
負債合計	3,053,936	3,148,945
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	182,342	181,346
利益剰余金	79,781	△690,044
自己株式	△107,387	△103,932
株主資本合計	1,154,736	387,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,254	168,131
土地再評価差額金	781,287	374,810
退職給付に係る調整累計額	34,379	32,040
その他の包括利益累計額合計	892,921	574,983
新株予約権	12,474	12,474
純資産合計	2,060,132	974,827
負債純資産合計	5,114,068	4,123,772

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	4,675,934	4,369,385
売上原価	3,868,721	3,706,476
売上総利益	807,213	662,908
販売費及び一般管理費	989,577	1,011,326
営業損失(△)	△182,364	△348,417
営業外収益		
受取利息	263	300
受取配当金	7,124	9,122
デリバティブ評価益	—	29,231
受取賃貸料	49,283	49,452
その他	9,941	22,889
営業外収益合計	66,612	110,995
営業外費用		
支払利息	2,641	3,170
デリバティブ評価損	—	7,955
金利スワップ評価損	5,009	—
賃貸費用	4,785	4,765
支払手数料	3,401	3,094
その他	3,194	3,579
営業外費用合計	19,033	22,565
経常損失(△)	△134,785	△259,987
特別利益		
固定資産売却益	2,465	2,575
受取保険金	—	296
特別利益合計	2,465	2,871
特別損失		
減損損失	—	1,069,678
固定資産除売却損	7,338	1,109
投資有価証券評価損	—	20,000
特別損失合計	7,338	1,090,788
税金等調整前当期純損失(△)	△139,658	△1,347,903
法人税、住民税及び事業税	7,415	7,415
法人税等調整額	41,867	△179,016
法人税等合計	49,283	△171,601
当期純損失(△)	△188,942	△1,176,302
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△188,942	△1,176,302

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純損失(△)	△188,942	△1,176,302
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,434	90,876
退職給付に係る調整額	△8,798	△2,338
その他の包括利益合計	14,635	88,538
包括利益	△174,306	△1,087,764
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△174,306	△1,087,764

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,000,000	183,663	268,723	△111,749	1,340,637	53,820	781,287	43,178	878,286	12,474	2,231,398
当期変動額											
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△188,942		△188,942						△188,942
自己株式の取得				△34	△34						△34
自己株式の処分		△1,320		4,396	3,075						3,075
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						23,434	—	△8,798	14,635	—	14,635
当期変動額合計	—	△1,320	△188,942	4,361	△185,901	23,434	—	△8,798	14,635	—	△171,266
当期末残高	1,000,000	182,342	79,781	△107,387	1,154,736	77,254	781,287	34,379	892,921	12,474	2,060,132

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,000,000	182,342	79,781	△107,387	1,154,736	77,254	781,287	34,379	892,921	12,474	2,060,132
当期変動額											
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△1,176,302		△1,176,302						△1,176,302
自己株式の取得				△13	△13						△13
自己株式の処分		△996		3,469	2,473						2,473
土地再評価差額金の取崩			406,476		406,476						406,476
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						90,876	△406,476	△2,338	△317,938	—	△317,938
当期変動額合計	—	△996	△769,825	3,455	△767,366	90,876	△406,476	△2,338	△317,938	—	△1,085,304
当期末残高	1,000,000	181,346	△690,044	△103,932	387,369	168,131	374,810	32,040	574,983	12,474	974,827

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失(△)	△139,658	△1,347,903
減価償却費	151,099	168,291
減損損失	—	1,069,678
株式報酬費用	3,149	2,621
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,200	△1,800
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,601	21,661
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△43,940	△33,684
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6,475	△12,326
受取利息及び受取配当金	△7,387	△9,422
受取賃貸料	△49,283	△49,452
支払利息	2,641	3,170
デリバティブ評価損益(△は益)	—	△21,276
固定資産除売却損益(△は益)	4,873	△1,466
投資有価証券評価損益(△は益)	—	20,000
長期未払金の増減額(△は減少)	△489	—
売上債権の増減額(△は増加)	336,405	△11,446
棚卸資産の増減額(△は増加)	△245,877	186,217
仕入債務の増減額(△は減少)	△85,922	△97,827
その他	△18,624	18,285
小計	△102,289	△96,680
利息及び配当金の受取額	7,387	9,422
賃貸料の受取額	49,283	49,452
利息の支払額	△2,303	△2,971
法人税等の支払額	△12,542	△3,267
営業活動によるキャッシュ・フロー	△60,464	△44,045
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△1,791	△1,568
有形固定資産の取得による支出	△202,829	△60,191
有形固定資産の売却による収入	9,930	3,800
無形固定資産の取得による支出	—	△6,030
貸付金の回収による収入	1,200	1,800
その他	△577	△473
投資活動によるキャッシュ・フロー	△194,067	△62,663
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	50,000	100,000
長期借入れによる収入	235,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△63,845	△127,120
自己株式の取得による支出	△34	△10
配当金の支払額	△4	△0
リース債務の返済による支出	△2,286	△2,494
財務活動によるキャッシュ・フロー	218,828	220,374
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△35,703	113,665
現金及び現金同等物の期首残高	310,249	274,546
現金及び現金同等物の期末残高	274,546	388,211

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社グループの事業セグメントは、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループの事業セグメントは、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	554円00銭	260円00銭
1株当たり当期純損失(△)	△51円15銭	△317円98銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△188,942	△1,176,302
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(千円)	△188,942	△1,176,302
普通株式の期中平均株式数(株)	3,693,614	3,699,329
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、「1株当たり当期純損失(△)」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	98,600株	98,600株

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,060,132	974,827
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	12,474	12,474
(うち新株予約権)(千円)	(12,474)	(12,474)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,047,658	962,353
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	3,696,130	3,701,298

(注) 株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	98,600株	98,600株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。